



愛衛だより

<https://aichi-shika.com>

発行人：金森いづみ 発行：公益社団法人愛知県歯科衛生士会
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-5-18 愛知県歯科医師会館内 TEL(052)962-9171 FAX(052)962-9172

歯科衛生士会に属する意義とはなにか

2025年がはじまり早3か月が経とうとしている。超高齢社会に伴う2025年問題が現実となった。今後さらに10年単位で複合的に起こる社会問題に、われわれが一医療者としてどのように適応していくのか、歯科衛生士のあり方をより明確にしていく必要性を感じている。

これを目にしている多くは歯科衛生士会の会員であると思うが、会員である今、職能団体に属することをどのように感じているのだろうか。歯科衛生士会に属する意義とはなにかを考えてみたい。

一般的に職能団体とは、特殊技能や資格を必要とする職業ごとに組織された団体^{*1}と定義されている。資格を取得した人々で共通の利益を追求するために設立された組織であり、その職種 of 専門知識の向上やキャリア発展を支援する活動を行うと共に、業界全体の発展にも寄与する。

また、倫理綱領を提示しているのも職能団体である。倫理綱領とは職能団体が専門職としての社会的責任、職業倫理を行動規範として成文化したものであり、多くの団体が倫理綱領を作成し公表している。

日本歯科衛生士会では2019年に業務実践の行動指針として「歯科衛生士の倫理綱領」を策定し、提示した。この背景には、歯科衛生士が専門職としての責務を果たすためには、歯科衛生業務の基礎となる知識・技術の習得はもとより、科学的根拠に基づく業務の実践とともに、高い倫理性を備えることが不可欠であり、業務実践の倫理的課題に対する基本姿勢を明示することが重要であるとされている。

歯科衛生士会が策定した「歯科衛生士の倫理綱領」を指針として業務を遂行することが、我々が専門職であ

ると明言できる根拠になると解釈できるだろう。

一方で、職能団体では組織率（加入率）の高さが団体の影響力や活動の広がりを示すことにも繋がる。他の職能団体と歯科衛生士会の組織率をまとめた表を示す（図1）。他に比べて組織率の低さは歴然であるとともに、歯科衛生士の国家資格を取得している9割近くが歯科衛生士会に属していないことがわかる。これは、歯科衛生士という職業の社会的な認知や専門性の評価を上げることへの最大の障壁となっている。例えば、歯科衛生士の行う日々の保健指導や診療補助業務の一部を診療報酬として採用してほしい、と要望を持つ歯科衛生士は多く存在していると推測する。しかし、個人の要望は自身の中で眠らせるだけでは現実化することは難しい。個の小さい声では届かないものを職能団体が組織として大きな声を上げることで国に届く可能性が高まる（図2）。



副会長 渡邊 理沙

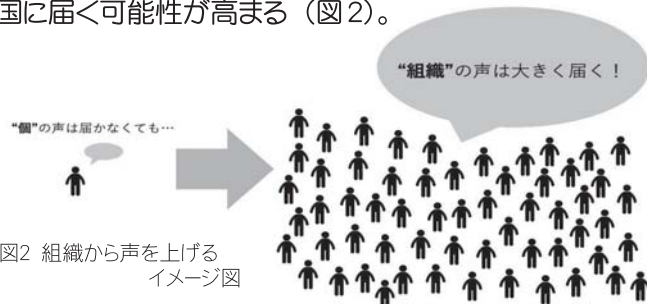


図2 組織から声を上げるイメージ図

我々歯科衛生士の社会的認知や専門性は、倫理綱領に準じた業務の実践によって役割や責務を果たしていくことで高まり、職能団体が大きな組織となることでさらなる発展に繋がる。これらが会員の共通認識となることに期待したい。

※1 大辞林

図1 各職能団体の組織率

歯科医師会	看護協会	理学療法士協会	作業療法士協会	言語聴覚士協会	栄養士会	歯科衛生士会
約80%	約60%	約50%	約45%	約40%	約55%	10.5%

第8回病院で働く歯科衛生士

向井 紗耶香

患者と、医科、歯科を繋ぐ ～歯科衛生士にできること～

私たち、岡崎市民病院に勤務する歯科衛生士の主な業務は、外来での診療補助、周術期患者の口腔管理、依頼があった患者の口腔ケア、緩和ケア病棟や集中治療センターの入院患者の口腔ケア、口腔ケア研修等である。さらに、院内のチーム活動として、NSTチームや糖尿病療養支援チームに所属している。私が入职した頃よりも歯科衛生士の活動の領域は確実に広がっている。看護師や言語聴覚士、理学療法士、臨床検査技師、薬剤師、管理栄養士など多職種と活動できるのも総合病院の特徴である。多職種と一緒に活動をすればするほど楽しさ、メリットを感じると同時に対等に会話ができる知識と技術を身につけなければと実感する。



筆者
(支部研修会での一コマ)

【糖尿病医科歯科連携について】

当院では、糖尿病看護特定認定看護師、医師を中心に糖尿病医科歯科連携を推進しており、そこに歯科衛生士も携わっている。背景には、糖尿病患者を対象に糖尿病と歯周病の関係性の認識を調査したところ、約7割の方が認識していた。また、全体の約7割にかかりつけ歯科があったが、定期受診しているのはうち約4割であった。この結果をもとに、糖尿病のある方が内科と歯科を円滑に受診できるよう医科と歯科が連携してシステムを構築し運用を進めている。

さらに令和6年度の診療報酬改定では、生活習慣病管理料が見直され、糖尿病のある方に対して歯科受診を推奨する事が算定の要件とされた。

まず、内分泌・糖尿病内科と歯科医院が連携を図り情報を共有するシステムを構築する事で、双方に患者さんが受診しやすい環境作りを進めている。そして将来的には地域の内科も参入し、地域の歯科と連携できる事を目指している。この医科歯科連携を開始するにあたり、交流会という場が設けられた。歯科医院の歯

科医師・歯科衛生士・助手・事務員等と、当院の医師・看護師・歯科医師・歯科衛生士・薬剤師等が参加した。当院の医師より医科歯科連携についての講義後、グループに分かれ糖尿病患者の対応で工夫している事、困っている事などを話し合った。90名以上の参加があり盛況であった。さらに、歯科衛生士会の岡崎支部でも同様のテーマで研修会を開催した。当院の糖尿病看護特定認定看護師を講師に、糖尿病の知識から始まり糖尿病患者の心理を考慮した対応方法について学んだ。心理面に着目し、経験に基づく話は新鮮で、すぐに実践できる内容であった。



糖尿病医科歯科連携交流会の様子

【糖尿病連携手帳の活用】

交流会、支部研修会双方に話題としてあがったのは糖尿病連携手帳の活用であった。診療時に活用しているが、血糖値やHbA1c等の結果の他にかりつけ医の



糖尿連携手帳

有無が掲載されている。網膜症や腎症、神経障害関連検査結果など重要な情報が満載である。

また、糖尿病連携手帳は医師、看護師、薬剤師等が目にするため、歯科の情報を記入すると患者支援に活用できる。情報を受け取るだけでなく発信し、医療者と患者が情報を共有するツールである。

糖尿病医科歯科連携では、何か特別な事をするのではなく患者との対話が患者さんにとっての励みや支えになると考える。私たちの働きかけが患者と医科、歯科を繋ぐことに期待している。

「支部における災害対策に関するアンケートの結果」及び 「支部合同災害対策委員会」の開催について（報告）

中村恵奈・深見亜津子

当会では、災害対策の組織強化を図ることを目的に、支部の災害対策担当者と本会の災害対策委員会が合同で委員会を開催している。今年度は、令和3年度にも実施した「支部における災害対策に関するアンケート」にて、再び現状把握を行い、その結果をもとに「意見交換」を行った。特に、今回は「令和6年能登半島地震」からの学びを生かして、南海トラフ地震時の県内における「受援」「支援」を想定したテーマでワークを行った。

●支部における災害対策の取り組み

各支部の現状課題を把握し、災害対策における組織強化を目的として、下表の質問項目①～⑤についてアンケートを行った。アンケート結果を用い、支部合同委員会で意見交換を行ったことで、行政や歯科医師会からの依頼状況を含めた各支部による現状や課題が様々であることが見えた。

【表】10支部における災害対策の取り組みアンケート結果

支部名	①県衛作成の「啓発チラシ」を利用したことがありますか		②「普及啓発」の取り組みがありますか		③「防災訓練」へ参加したことがありますか		④「人材育成」がありますか		⑤支部の連絡網は何を活用していますか
	R3	R6	R3	R6	R3	R6	R3	R6	
1 名古屋支部	★		★						メール
2 尾張東部支部		★		★				★	LINE メール
3 愛知西部支部		★			★	★			LINE メール
4 尾張西部支部									メール
5 尾張北部支部		★	★	★	★	★	★	★	LINE メール
6 知多支部				★					メール 電話
7 岡崎支部									LINE
8 三河南部支部	★	★	★	★			★	★	LINE メール
9 豊田みよし支部	★	★	★	★			★		LINE メール
10 三河東部支部	★	★	★	★	★	★	★	★	LINE
★→ありと回答した支部の数	4	6	5	6	3	4	4	3	

R3年度と比較すると、当会作成の「啓発チラシの利用あり」「普及啓発の取り組みあり」「防災訓練への参加あり」と回答した支部が増加した。

人材育成については、R3年度は、地区歯科医師会や行政が開催する研修に参加したが、毎年開催されているわけではないことからR6年度は減少している。

●支部合同災害対策委員会

令和7年1月13日（日）愛知県歯科医師会館において、各支部の災害担当と本会の災害対策委員会で合同委員会を行い、支部の災害対策担当10名、本会の災害対策委員8名が参加した。愛知県で大規模災害が起きた時には、本会と支部で受援支援にむけ動き出す必要があり、その初動を大きく左右するのが「顔の見える関係づくり」である。そのため、この合同委員会は大変重要なものである。今回の委員会では、南海トラフ地震における愛知県ハザードマップから、県内における災害歯科保健の「受援地区」「支援地区」を想定した情報共有を行った。支部災害担当からは「同じ県内で被災想定が違うこと、自分の地域が「支援側」になるかもしれないということ」を初めて認識した」等の声があった。また、上記のアンケート結果も踏まえ、尾張地区と三河地区の2つのグループに分かれ意見交換やワークを行い、活発なディスカッションが行われ、今後につながる大変有意義な会となった。今後も、支部と連携を深め、組織強化に向けた取り組みを共に進めていく。

支部から出た意見

- ＊ 他支部で実施していることを参考にイベントに参加する。
- ＊ 訓練をやっているのは知っているが、声が掛からない。
- ＊ 歯科医師会との繋がりが薄いのが課題なので歯科医師会との関係性を強化したい。
- ＊ 地域の口腔リテラシー向上のため、歯科医師会と連携強化や既存事業の見直しをしたい。
- ＊ 啓発チラシを活用したいが支部予算の捻出が難しい。本会で支部が使えるよう準備を希望する。

歯科衛生士就業定着支援事業 診療所歯科衛生士指導者(プリセプター)研修会

梶岡 幸枝

10月14日(月祝)診療所歯科衛生士指導者(プリセプター)研修会の2回目を開催し25名の参加者があった。教育編として(株)Thooth Thooth代表取締役CEO小柳貴史氏の講義を受けた。午前は「コーチング・ティーチング新人教育についての評価」をテーマに、理想のリーダー像について話し合い、その重要性を確認し合った。午後は「クレーム対応、交渉術」をテーマに、苦情とクレームの違いについて学んだ。苦情とクレームを分けて考えることでそれぞれの対応方法を理解した。

1月12日(日)3回目の研修会を開催し9名の参加者があった。現場実践編として、山村昌弘先生(医療法人志朋会やまむら総合歯科・矯正歯科)に講義を受けた。午前は「人事評価の実例」をテーマに「医院理念を理解すること」、プリセプターは「育つ」と「育てる」の責任を果たすために主体性を持った行動に繋げる人材育成方法を学んだ。午後は、指導者としての困難事例について改善策を皆で話し合い、他医院の現状を含めた情報交換ができた。長く働ける職場環境や意識向上のため、来年度も研修会を行う予定である。



研修会の様子

令和6年度地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業全体会

細久保 真理子

12月1日(日)(公社)愛知県理学療法士会主催、地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業全体会が開催された。この研修会は、市町村における「介護予防・日常生活支援総合事業」の実施にあたり、各地域の特性を踏まえた取り組みを強化するため、介護予防事業に対応できる人材を育成することを目的としている。

愛知県庁からは「愛知県の介護予防の取り組み」の報告があり、5団体からは地域包括ケアの取り組みを報告した。今年度の講演は口腔と栄養に焦点を当て、「オーラルフレイルについて」をテーマに歯科医師の富田健嗣先生(愛知県歯科医師会理事)と「栄養ケアステーションについて」をテーマに管理栄養士の山口はるみ先生(特定非営利活動法人ほけっとステーション)を講師として迎えた。

リハ、口腔、栄養と一体的に実施することで高齢者のQOLが維持向上されることが実証され、今年度の診療報酬・介護報酬改定にも反映された。しかしながら、どのように多職種が協働すれば良いのかは模索中である。このような形で5団体が同じ研修を受講し、お互いの専門性の理解が深まり、連携が促進されることが期待される。

診療室に勤務する歯科衛生士も地域包括ケアシステムの人的資源であることを意識して、多職種と連携し高齢者の健康寿命延伸に寄与できればと思う。



ハイブリッド研修で報告をする筆者

愛知県歯科衛生士会 会員の皆様

健康に不安があっても
入しやすい死亡保障



①過去に入院・通院歴があっても、健康状態に関する3つの要件を満たせば加入できます

②備えたい期間に応じて、10年保障から一生涯保障まで選択できます

③積立タイプと掛け捨てタイプを選択できます



お気軽にご相談ください!

愛知県歯科衛生士会 賛助会員

OLINAS 株式会社
イダオフィス

名古屋市中区露橋2-26-7

☎052-363-2156



～R6年度 県民普及啓発活動～

「口もとからビューティー体験 素敵な口もとを作りましょう！」

R6年1月26日（日） 於：イオン三好 アイモール イベント会場 水草 あゆみ

口腔健診率の低いAYA(Adolescent & Young Adult (思春期・若年成人))世代・・・観点を「健康から美」に変えることで口腔への関心が高まるのでは？ そんな思いで開催したイベントである。

共催企業にはビューティーウエルネスカンパニーとして「美＝健康」の意識を持つ資生堂が名乗りを上げてくれた。また、地域住民への普及啓発が目的である事でイオン三好店から会場の提供を受けた。

当日は、資生堂がパーソナルカラー診断で自分を美しく見せる色探しと化粧法を提供した。当会は「口元、素敵にアップ！」と題し、参加者から「口元で気になる点、口元の印象を決める生活習慣、理想の口元のタイプ」を尋ね、お勧めのエクセサイズを提案し説明した。このエクセサイズは「美表情塾 素笑顔®トレーナー」で歯科衛生士の中川よしこ氏から学んだ、口腔周囲筋を中心としたマッサージなどの手法である。歯科衛生士は日常業務の"患者"から離れ"接客"に緊張しながらの開始であったが、始めれば資生堂のスタッフの接客に感化され笑顔があふれていた。小学生の子どもと参加する女性や、男性の参加もあった。ケアは好評で「暖かくなるようで気持ちいい」「続けてみたい」などの感想があった。

結果 200 人に普及啓発のチラシを配布し、うち 53 名に「口元、素敵にアップ！」エクセサイズを提供した。「美」に関心を持つ者は予想以上に様々であり、地域において「口」への関心を発信する新たな切り口を得た活動となった。

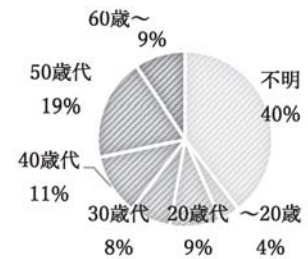


イベント会場の様子

印象に残った内容



参加者53名の年齢



Bee BEE BRAND MEDICO DENTAL

新発売 & リニューアル!

らくらくお手入れ **泡で洗うデントムース**

— 矯正装置・マウスガード・義歯用除菌洗剤 —

泡で**30秒***
すっきり除菌!

*30秒以上ブラッシングしてください

無香料

香りでごまかせない

除菌

口腔内細菌から
真菌(カンジダ菌等)まで
しっかり除菌

NEW!
デントムース
ミニ



デントムースミニ
80mL



デントムース
300mL



デントムース詰め替え用ボトル
300mL

アルコール
フリー

歯石防止
成分配合

(株)ビーブランド・メディコーデンタル 製品に関するお問い合わせは「お客様情報センター」まで。 弊社ホームページはこちら
 本社：〒333-0031 大板市東堂1-8-10 03-3295-6926 土・日・祝日を除く 9:00～12:00 13:00～17:00
<https://bee.co.jp/>

厚生労働大臣許可番号 13-ユ-302400

**歯科衛生士の
就職・転職は
クオキャリア
Quacareer**

WEB
求人サイト

就職
情報誌

DH
就活フェス

— 歯科衛生士の「働く」のそばに —

クオキャリア 歯科衛生士 検索



株式会社クオキャリア
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-46-3 いちご大塚ビル 6F

令和6年度愛知県歯科医学大会報告

鈴木 千里

令和7年2月15日(土)、16日(日) 名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)にて愛知県歯科医学大会・第48回中部日本デンタルショーが開催された。来場者は2日間で歯科衛生士は1,854名と昨年を上回った。

● (公社)愛知県歯科衛生士会講演

演題「これからの摂食嚥下リハビリテーション～診療所勤務の歯科衛生士に期待すること～」

講師 東京科学大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

教授 戸原 玄先生

戸原先生の講演は、「摂食嚥下関連医療資源マップ」の紹介から始まり、超高齢社会における摂食嚥下障害の現状と課題に対し、「メタ認知」と「保有効果」というキーワードを軸に展開され、どの臨床現場の歯科関係者も役立つ講演であった。



講演中の戸原先生



会場の様子

特にフィジカルアセスメントについては、患者の状態を的確に把握するために詳細な観察が不可欠である。そこから患者一人ひとりの状態に合わせたきめ細やかな指導につながると説いた。また、「時には一肌脱ぐ」との表現でエビデンスの重要性と表裏一体で患者の状態に合わせて寄り添い、柔軟に対応することの重要性を改めて認識した。今回の学びを、これからの摂食嚥下障害の食べる機能についてのリハビリテーションに活かしてほしい。

● (公社)愛知県歯科衛生士会学術大会 第19回会員ポスター発表

- ・ 令和6年能登半島地震における"JDAT愛知"支援活動より第1報
～歯科衛生士派遣に至るまでと、被災地の支援活動について～ 深見 亜津子
- ・ 令和6年能登半島地震における"JDAT愛知"支援活動より第2報
～支援後、心身的変調が出現した派遣歯科衛生士の一事例を通して～ 中村 恵奈

会員ポスター発表では、令和6年能登半島地震におけるJDAT愛知の支援活動に関する発表があった。

深見会員は、歯科衛生士派遣までの経緯と被災地での支援活動を報告した。県内で受援と支援が可能となるよう支部と連携を図り、派遣歯科衛生士の増加の必要性を述べた。中村会員は、派遣後の歯科衛生士の心身的変調があった事例を通して事前研修と帰還後の健康状態の把握など、後方支援の必要性を述べた。



大盛況のポスター発表の様子

来場者は約60名であった

●出張なんでも相談

昨年に引き続き、愛知県内歯科衛生士養成校教員による協力のもと、ワークショップ会場の一角に相談場所を設け、来場した歯科衛生士の悩みや相談に応じた。県内の養成校教員が相談担当者となる時間帯には、卒業生との交流の場にもなっていた。

●リーフレット等紹介

ワークショップ内では臨床で使用できる当会作成のリーフレットや研修会案内などを設置し好評であった。

配布リーフレットは当会Webサイトからダウンロードが可能である

(<https://aichi-shika.com/oral.html>)

また、賛助会員企業からの商品紹介のパンフレット等も設置した。



ワークショップの様子

令和6年度東海北陸ブロック連絡協議会・研修会の報告

副会長 柴田 享子

2024年12月14日～15日に令和6年度東海北陸ブロック連絡協議会・研修会が石川県小松市において石川県歯科衛生士会（須貝会長）のもと開催された。日本歯科衛生士会（以下、日衛）から吉田会長、久保山副会長、渡邊ブロック理事と、当会から金森会長と筆者、岐阜、三重、静岡、福井、富山各県歯科衛生士会代表者が参集した。

初日午後からの連絡協議会では日衛からの情報提供として、①2024年4月に厚生労働省へ提出した令和7年度要望書と概算要求 ②臨時理事会・会長会報告として主なテーマであった歯科衛生士の診療補助における局所麻酔の講習会に関する注意喚起について ③第10回歯科衛生士の勤務実態web調査 ④日衛組織率アップの中長期ビジョン策定に向けた「歯科衛生士のためのアンケート」等について吉田会長による説明がなされた。また、同会長から「専門職の定義は『国家資格である』『職能団体（学会）がある』『倫理綱領がある』の3つが必要であり、職能団体に入会していない歯科衛生士は専門職として名乗るにいかがか」という考え方の発言があり大変印象に残った。

2日目の研修会前半は石川県歯科衛生士会 須貝会長の「能登半島地震での当県のJDAT活動」報告があった。8月まで避難所支援活動が継続されていたこと、そして、ロジスティック歯科衛生士が活動困難となった経験から複数配置する必要性が提示された。後半は石川県歯科医師会 前多裕理事より「石川県歯科医師会と石川県歯科衛生士会が取り組むパートナーシップ事業」について講演があった。歯科医師会は歯科衛生士不足に苦慮し、歯科衛生士会は会員増を推進したい思いから、両者と養成校の三者でSNSを活用し情報共有する事業を目指した。災害を契機に歯科医師会のLINEに歯科衛生士会の活動もアップする形を取って発信しているとの報告であった。事業は補助金ではなく歯科医師会の資金で運営されているという。歯科医師会の熱い思いに共感し、当地においても更なる歯科医師会との連携強化を進める必要性と会員増への戦略推進を再認識した2日間であった。

SUNSTAR 歯周病予防とたたかう **G・U・M**

P.g.菌を増殖させる F.n.菌の存在が明らかに

近年の研究では、歯周病の原因となる病原性の高い P.g.菌 (Red complex) への対処に加え、P.g.菌の生育しやすい環境をつくる歯周病菌増殖の手助けをする、F.n.菌へのアプローチが重要と考えられています。

Fusobacterium nucleatum (F.n.菌)とは
(フソバクテリウム ナクレアタム)

口腔内にある700種類以上の細菌の一つで、古くから歯肉内に存在が確認される常在菌です。いわゆる Orange complex に属します。F.n.菌は P.g.菌がデンタルプラーク内で増殖する足場として機能し、悪臭のある環境でも P.g.菌の生存を可能にします。

増殖原因 (F.n.菌) にまで働く
殺菌力+抗炎症で歯周病予防

G・U・M Pro's Haguki Lab. シリーズ

ガム・プロス デンタルペースト Haguki Lab. 歯周病予防効果 85g 935円(税込)
※ 歯・マダニカルム・フリンゴタイプ
※ 歯肉・歯肉炎・歯肉腫・歯肉出血
※ 歯肉・歯肉炎・歯肉腫・歯肉出血
※ 歯肉・歯肉炎・歯肉腫・歯肉出血
※ 歯肉・歯肉炎・歯肉腫・歯肉出血

ガム・プロス デンタルリンス Haguki Lab. 歯周病予防効果 500mL 935円(税込)
※ 歯・マダニカルム・フリンゴタイプ
※ 歯肉・歯肉炎・歯肉腫・歯肉出血
※ 歯肉・歯肉炎・歯肉腫・歯肉出血
※ 歯肉・歯肉炎・歯肉腫・歯肉出血

サンスター株式会社
〒569-1195 大阪府高槻市朝日町3番1号
TEL:072-682-4733 (受付時間:平日9:00~17:00) FAX:072-684-5669

Club Sunstar Pro
サンスターと提携する歯科の所々でつくづく会員サイト
商品情報はClub Sunstar Proからもご覧いただけます。

月刊 デンタルハイジーン 別冊

Tooth Wear

患者背景から探る酸蝕・摩耗・咬耗への対応
西村耕三 著

この一冊で Tooth Wear のことを
紐解いて、理解して、対応できます！

本書は、齧蝕や歯周病に次いで口腔内への影響があるとされている Tooth Wear について、歯科衛生士が知っておきたい最新の知識とリスクマネジメント（発見・対応・予防）についてまとめています。

■ AB判 / 136頁 / カラー ■ 定価 3,850円(本体 3,500円+税10%)

新 歯科保健指導ハンドブック
ライフコースに沿った歯・口腔の健康づくりの展開にむけて
公益社団法人日本歯科衛生士会 監修
小方頼昌・三浦宏子・吉田直美 編集

歯科保健指導を実践するために必要となるエッセンスをコンパクトにまとめたハンドブック、第2版！

歯・口腔の健康づくりプランの達成に向けて、個々人のライフコースに応じて、乳幼児期から高齢期というそれぞれのステージにおける歯科疾患の発症・重症化予防、口腔機能の獲得・維持・向上を目指した歯科保健指導を実施するために役立つ一冊です。

■ B5判 / 184頁 / 2色刷り ■ 定価 4,180円(本体 3,800円+税10%)

医歯薬出版株式会社 <https://www.ishiyaku.co.jp/>



支部コーナー

★ 愛知西支部 「愛西市津波・地震防災訓練に参加して」 小澤 浩美

11月17日に愛西市にて地域防災強化～津波から命を守ろう～というテーマで県内の警察・自衛隊・医療、防災関係などの52の機関が参加した訓練が行われた。当支部からも2名参加し、歯科医師会の先生方に同行し避難所を想定した訓練を行った。必要な物品の確保や全体の連絡網の必要性など課題が上げられた。被災時の現場での動きを経験できる機会となった。



避難所で口腔トラブル
訴えある方の予診

★ 岡崎支部 「第8回社会福祉施設歯科健診及び交流会」

森田 ゆう子

11月14日（木）三河歯科衛生士専門学校にて、岡崎歯科医師会主催、当会協力で社会福祉施設歯科健診及び交流会を開催した。市内4施設の利用者と職員の計72名が参加し、歯科健診後、各施設がダンスや演奏を披露した。当会員は15名が出動し、紙芝居を行った。毎年恒例の催しであり、楽しみにしてくれている利用者も多く、日頃の練習の成果を発表できる場となっている。それぞれの出し物を拍手や歓声で盛り上げながら楽しんでいた。この会をきっかけに多くの利用者が安心して歯科診療を受診できるようになってくれると良いと思った。



なごや8020フェスティバルでの
スタッフ集合写真

★ 名古屋支部 「なごや8020フェスティバル開催」

笠井 千恵

11月10日（日）ナディアパークにて名古屋市歯科医師会との共催事業「なごや8020フェスティバル」を開催した。

500名を超える来場者に圧倒されながら、LION next stageハブラシと顎模型を使用し、正しいブラッシング圧を知ってもらうことができた。今年で20年目となる大きな事業で一般の方の生の声を聞き、大変有意義な一日だった。

★ 三河東部支部 「歯科衛生士会入会説明会」

足立 恭子

12月10日（火）歯科衛生士会入会案内のため、母校である豊橋歯科衛生士専門学校を訪問した。3年生43名を対象に高阪理事から歯科衛生士会についての説明を受けた後、支部活動の紹介や体験を通じて会員であるメリットを話した。活動を通して職場以外の歯科衛生士と交流を持つことや多職種との関わりは、歯科衛生士としての視野を広げ多様な働き方を体験することができる。情報や悩みを共有し、知識を深め共に成長して行くためにも新しい力が必要である。多くの方が歯科衛生士会へ入会し、活動参加へと繋がることを期待する。

★ 三河南部支部 「歯っぴー健診（トヨタ関連合同家族歯科健診）」

石野 洋美



刈谷市総合文化センター会場にて
(R7.1.19)

令和6年度の歯っぴー健診が無事に終わった。15会場、出動歯科衛生士76名、受診者3436名であった。各健診では、企業に勤務の家族が1つのブースで健診、衛生指導、歯面研磨、フッ素塗布を受けることができる。普段あまり見ない家族の口を覗き、会話が弾んだ。歯科衛生士からの口腔衛生指導も好評だ。家族で口腔の健康について考える楽しいイベントとして、今後も「歯っぴー健診を受けて良かった」と言って頂けるよう努めたい。

★ 豊田みよし支部 「三河歯科衛生専門学校 媒体指導」

堀井 枝美子

12月12日(木)三河歯科衛生専門学校2年生を対象に幼稚園・こども園・小学校指導における媒体の実演指導を行った。当支部から3名歯科衛生士が参加し、うち2名の母校であった。後輩たちの前で学生を児童にみたくて声掛けをし、緊張しながらも堂々と指導をした。話すスピード、声の大きさ、顔の表情、間のとり方、子供達に興味を持ってもらう為の媒体説明を行った。今回の実演で少しでも学生の力になればと願っている。



媒体説明の様子



支部研修会

★ 尾張西部支部 「支部研修会を実施して」

近藤 慶子

2月9日(日)に支部研修会を実施した。テーマは「オーラルフレイル」で明日から実践できるオーラルフレイル対策を目指した研修である。講演は歯科医師からオーラルフレイルの基礎を学び、講師の医院所属の歯科衛生士には実際の取り組みについて紹介があった。グループワークでは歯科医師、歯科衛生士がそれぞれの立場で活発な意見交換ができた。研修を通して「オーラルフレイル」について学ぶよい機会となった。

★ 尾張北部支部 「犬山市総合防災訓練に参加して」

杉村 わかさ

11月10日(日)犬山西小学校にて犬山市総合防災訓練が実施された。29種類の訓練・体験ブースをスタンプラリーでまわる形式で、学区の住民を中心に650名の参加があった。当支部は歯科ブースを設け、愛知県歯科医師会の協力のもと歯〜とぴあ号の展示をおこなった。防災啓発リーフレットと口腔防災グッズの説明や配布を行った。災害時における口腔ケアの大切さを参加者に周知する良い機会となった。



犬山市歯科医師会の先生方との集合写真

★ 尾張東部支部 「支部研修会」

岡本 敬予



研修会の様子

1月26日(日)「医療安全の共有 一人ひとりの意識とチームで守る医療安全」の支部研修会を開催した。講師は当支部の田村清美会員が務め、医療安全の目的、過去の事例を示しながらチーム医療の実践等についての講演であった。「わかりやすく有意義だった」「学校で習ったはずが忘れていたこともあり日常の再確認ができた」等の感想があり、大変好評であった。

★ 知多支部 「東浦研究における口腔機能調査に協力」

山城 満喜子

11月30日より国立長寿医療センターの依頼による「東浦研究」が始まり、当支部から延べ7名の会員が参加し、当日は口腔機能検査を歯科医師とともにいった。対象者は東浦に在住し、要支援・要介護の認定を受けていない65歳以上の方で、1日当たり50名の参加があった。今後10年継続する大規模研究であり、支部会員内では、来年度も協力したいという声が多かった。



口腔機能検査の様子

専門的対応人材育成研修のご案内

木村 菜摘

専門的対応人材育成研修（以下、育成研修）は、あらゆる分野において、専門性の習得を目的に年間を通じて研修するプログラムである。

研修の目的

歯科衛生士としての基礎があることを前提に、今後、職場における指導者や各関連学会認定歯科衛生士の取得を目指す者、地域で即戦力として活躍したい者に対して、1年を通して講義と臨床実習を組み合わせ、各々の目的に合わせた卒業教育プログラムを作成し、研修する。それにより、愛知県内において質的に活躍する歯科衛生士が育成され、臨床現場に反映されることを目的としている。

受講条件

下記の1～5のいずれかに該当する者を対象としている。

1. 日本歯科衛生士会あるいは関連学会の認定歯科衛生士取得を目指している者
2. 歯科衛生士の指導者から教育方法を学び、後進指導の方法を習得したい者
3. 医療機関あるいは在宅・施設における多職種との連携を学びたい者
4. 障害児・者の口腔管理の方法を学び、認定取得や現場指導者を目指す者
5. 1～4には該当しないが、本研修の受講理由が明確で、受講に妥当性があると判断された者

研修プログラム

本研修を受講する目的に合わせて、講義や臨床実習先の選定など、研修内容はすべて個別にプログラムされる。指導者は各学会認定・指導歯科衛生士の資格を有する者や学会発表経験がある者が担当する。

【表1】題名：研修スケジュール

今年度受講者の例：*Aさんの場合

年間スケジュール	
受講前サポート 6月初旬	<ul style="list-style-type: none"> ・受講目的の確認 障害者歯科学会認定歯科衛生士を目指したい！ 多様なニーズに応えられる人材になりたい！ →オンライン面談を実施し、目的に合わせた必須受講の講義と実習先を選定 ・受講前オリエンテーション実施 ・プレテストの実施
講義受講 6月末～来年2月頃	<ul style="list-style-type: none"> ・本会研修開催期間中に8～10必須講義を受講 →各研修受講後にレポートを提出し、研修指導者からのフィードバックを受ける ・中間テストの実施
臨床実習 10月～1月	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床実習の達成目標を設定し、愛知県医療療育総合センター歯科で臨床実習（約4回）を行う →障害者歯科の現場を見学し、実習指導者の症例から歯科衛生過程を学び、症例報告の準備を開始！（期間や頻度の詳細は実習指導者と相談）
修了評価 2月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・講義受講後テスト（講義受講での知識習得を評価） ・臨床実習評価（達成目標にどの程度達成できたか評価） ・症例報告予定（臨床実習先で経験する症例を報告する）
研修修了 認定取得に向けて具体的に準備開始！	

来年度の受講に関して

人材育成研修受講者は、4月より愛知県歯科衛生士会のホームページなどで募集を開始する予定である。また、今までの研修の様子は当会の Instagram に掲載している。スキルアップしたい方々の応募をお待ちしている。

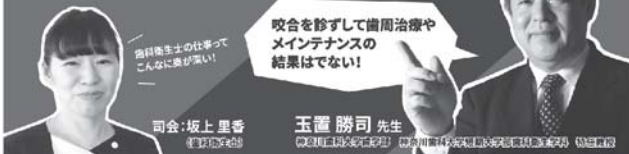
Web セミナーのご案内

咬合領域への第一歩

全5回

歯科衛生士のための ワンランクアップ咬合入門

— 咬合を知ると臨床はこんなに楽しくなる —



全5回シリーズ（第1回、第2回は無料）

講師 玉置 勝司 先生 神奈川歯科大学歯学部 神奈川歯科大学短期大学部歯科衛生学科 特任教授

- 第1回：咬合の基本から始めよう！（無料）
- 第2回：理想的な咬合状態とは（無料）
- 第3回：臨床では咬合のどこを診る！
- 第4回：臨床と関連する注意すべき疾患！
- 第5回：咬合チェック後の食事指導はここから！

詳細はこちら /

イオシル
IOCIL | セミナー・動画共有サイト



メディア株式会社 IOCIL 運営事務局
E-mail:support@iocil.jp TEL:03-6891-7110

歯科の治療に困っている人を救い、笑顔あふれる世界へ。

OSADA
磨いていこう、この先も。

90th Anniversary OSADAは おかげさまで 90周年 長田電機工業株式会社 〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5 www.osada-electric.co.jp/dental/

受賞おめでとうございます

令和6年11月21日 愛知県知事感謝状・愛知県歯科医師会会長表彰式において、歯科衛生士として下記の会員が表彰を受けた。

【愛知県知事感謝状】

鈴木 千里（岡崎支部）

【愛知県歯科医師会会長表彰】

山本希代子（知多支部）

浅岡由美子（三河南部支部）



欠席の方は必ず
委任状ハガキを
提出してくださいね！

● 事務局よりお願い ●

入会時に登録された内容（姓・住所・電話番号・勤務先など）に変更がありましたら速やかに異動届の提出をお願いいたします。

HP内でも手続きできます。

会員専用ページ→ログイン→会員情報変更
とお進みください。

TEL (052)962-9171 FAX (052)962-9172

E-MAIL adha@cronos.ocn.ne.jp



左より、鈴木さん、山本さん、浅岡さん

お口の聖人
LOTTE

噛む 噛むチカラを、
みんなのチカラに。

脳とこころ からだの健康 お口の健康

子どもの発育 美容

〈噛むこと情報サイト〉 **噛むこと研究室**
<https://www.lotte.co.jp/kamukoto/>

ガムをかんだ後は包んでくずかごへ。

プロフェッショナルこそ
本物を。

weltec ウエルテック株式会社
531-0072 大阪市北区豊崎3-19-3 www.weltecnet.co.jp 0120-17-8049

● 会 動 向 ●

2024.11/16～2025.3/10

- | | |
|---|---|
| 11月17日 三河東部支部研修会 | 1月24日 専門学校名古屋デンタル衛生士学院 歯科衛生士会入会説明会 |
| 11月21日 ナゴノ福祉歯科医療専門学校 歯科衛生士会入会説明会
愛知県知事感謝状及び愛知県歯科医師会長表彰並びにウェルネス8020 特別表彰式
令和6年度第2回歯科衛生士養成校との連携会議 | 1月26日 R6年度県民普及活動「口もとからビューティー体験 素敵な口もとを作りましょう!」
愛知県歯科衛生士会研修会
尾張東部支部研修会
愛知学院大学短期大学部歯科衛生士リカレント研修講義 |
| 11月22日 県民普及啓発事業の打ち合わせ | 1月27日 名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校 歯科衛生士会入会説明会 |
| 11月23日 地域包括ケア研修会（西三河・豊田） | 1月27日 アドバイザーフォローアップ研修会 |
| 11月25日 生涯研修委員会 | 1月30日 愛知学院大学短期大学部歯科衛生士リカレント研修講義 |
| 12月 1日 日本歯科衛生士会災害フォーラム
愛知県歯科衛生士会研修会
地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業全体会
岡崎支部研修会 | 2月 1日 ブロック災害フォーラム
2月 2日 理事会・支部長会
愛知学院大学短期大学部歯科衛生士リカレント研修講義 |
| 12月 2日 名古屋医健スポーツ専門学校 歯科衛生士会入会説明会 | 2月 4日 令和6年度愛知県在宅医療推進協議会 |
| 12月 5日 第2回歯科衛生士就業支援連絡会議 | 2月 5日 慈恵歯科医療フアッション専門学校 歯科衛生士会入会説明会 |
| 12月 8日 JDATアドバンス研修会(演習補助参加)
愛知県歯科衛生士会研修会 | 2月 8日 日本歯科衛生士会会長会
2月 9日 日衛推進フォーラム
愛知県歯科衛生士会研修会(オンライン研修)
尾張西部支部研修会
地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業
アドバイザー養成研修会(オンライン研修) |
| 12月10日 豊橋歯科衛生士専門学校 歯科衛生士会入会説明会
広報委員会 | 2月11日 名古屋・愛知西支部合同研修会 |
| 12月12日 総務会
多職種によるまちの保健室臨時検討会議 | 2月14日 多職種によるまちの保健室検討会議 |
| 12月14～15日 東海北陸ブロック連絡協議会・ブロック研修会 | 2月15～16日 愛知県歯科医学大会 |
| 12月15日 愛知県歯科衛生士会研修会 | 2月17日 令和6年度第2回名古屋市在宅医療・介護連携推進会議 |
| 12月16日 広報委員会 | 2月23日 三河南部支部研修会 |
| 12月18日 歯科衛生士定着委員会 | 2月24日 アドバイザーフォローアップ研修会 |
| 12月22日 理事会・支部長会 | 2月27日 令和6年度高齢者口腔機能評価推進事業
第2回オーラルフレイル対策地域推進委員会
愛衛だより162号編集会議 |
| 12月23日 アドバイザーフォローアップ研修会 | 3月 3日 愛知学院大学短期大学部 歯科衛生士会入会説明会 |
| 12月26日 名古屋市はち丸在宅支援センター座談会 | 3月 4日 名古屋デンタル衛生士学院卒業式 |
| 1月 9日 愛知学院大学短期大学部歯科衛生士リカレント研修講義 | 3月 5日 名古屋ユマクテク歯科衛生専門学校卒業式 |
| 1月12日 診療所歯科衛生士指導者(プリセプター)研修会③ | 3月 6日 多職種によるまちの保健室検討会議
三河歯科衛生専門学校卒業式
慈恵歯科医療フアッション専門学校卒業式
名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校卒業式
ナゴノ福祉歯科医療専門学校卒業式 |
| 1月13日 支部合同委員会(災害)
災害対策研修会 | |
| 1月17日 多職種によるまちの保健室検討会議 | |
| 1月18日 地域歯科保健委員会 | |
| 1月19日 愛知県歯科衛生士会研修会 | |
| 1月23日 総務会
愛知学院大学短期大学部歯科衛生士リカレント研修講義 | |

■ 今後の予定 ■

2025.3/11～7/15

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| 3月16日 知多支部研修会 | 5月22日 新人歯科衛生士スタートアップ研修会 |
| 3月18日 愛知学院短期大学部学位記・修了証書・卒業証書授与式 | 6月16日 日衛代議員会 |
| 3月30日 人材育成研修修了式 | 6月26日 総務会 |
| 4月10日 総務会 | 6月29日 新人歯科衛生士スタートアップ研修会 |
| 4月17日 監査 | 7月 6日 理事会・支部長会 |
| 4月20日 理事会・支部長会 | 7月10日 新人歯科衛生士スタートアップ研修会 |
| 5月18日 総会 | |